

ホームックス株式会社 第43期 CSRレポート

43rd Period CSR Report



HOMEX

快適以上をつくれ。

「あいさつ」そして「きれい」

事業紹介

環境サービス事業

あらゆるシーンの快適さ作りを

オフィス、工場、ショッピングセンター、病院、ホテル、美術館、学校など、住まい空間からビジネス空間まで都市生活をつくるあらゆるシーンの快適さ作りをサポートする企業です。



廃棄物処理事業

事業系一般廃棄物の収集運搬をはじめ産業廃棄物、特別廃棄物の収集運搬など、お客様のあらゆる廃棄物の運搬処理から廃棄物に関わる業務管理、ごみ減量を支援するサービスを展開しています。また、自治体と連携し、家庭ごみの収集運搬も展開しています。コンプライアンスの順守、安全ルールを順守した廃棄物管理を実現し、廃棄物に関するお客様からの要望にスムーズに対応いたします。

総合ビルメンテナンス事業

清掃、建物設備の運転保守管理、常駐警備から貯水槽清掃、緑化管理、害虫防除まで、建物の環境・安全を守るため、様々な分野をトータルで管理いたします。

メンテナンス全般を一社で管理するため、管理費のコストダウンが可能です。ビル、ショッピングモール、工場、学校、病院、飲食店、美術館など、実績は多岐にわたります。

リサイクル事業

廃棄物を再資源化し、最終的に埋立てられる廃棄物を減らすべく、お客様にあったリサイクル技術を提案いたします。また、自社再資源化施設にてリサイクル技術の向上に努めています。リサイクルした再資源物からあらたな循環商品もあわせて提案し、お客様の地域環境貢献をサポートします。循環型社会の実現に向け、活動いたします。

HOMEX

43rd Period CSR Report

CONTENTS

事業紹介	01
トップメッセージ	03
CSR方針・活動	05

お客様	
組織統治	07
企業理念	
ブランドメッセージ	
43期年度方針	

サポートいたします



上下水道維持管理事業

ライフラインとして欠かせない下水道全般の維持管理を通して、都市の快適な環境を提案いたします。下水道の管路内カメラ調査および管更生、補修工事、道路の側溝等の浚渫清掃工事、下水道・マンホール浚渫清掃工事、各種工事の排水・汚水プラント施設の活性炭・濾過材入替工事などの事業を展開し、さらには排水処理施設の維持運営までをトータルでサポートします。高い技術を駆使して、スピーディーに対応いたします。

施設管理運営事業

文化施設やスポーツ施設をはじめとする公共施設にも、民間ならではの新しい発想やノウハウが必要とされています。当社では今後も拡大が予想される指定管理者制度での管理運営に、積極的に参加していきます。

その他事業

海外への事業展開、オフィス街、商業施設などに展開するレストラン事業、イベントや建物維持管理に利用する空撮事業、広告や展示会、イベント企画などのセールス・プロモーションを展開しています。

ホームイト(従業員)

労働慣行	09
人権	13
公正な事業慣行	14

取引先

公正な事業慣行	15
---------	----

環境・地域社会

環境	16
消費者課題	19
コミュニティへの参画及び発展	22



代表取締役社長

餅原 幹也

快適以上をつくれ。

「あいさつ」そして「きれい」

43期は「あいさつ」そして「きれい」を年度スローガンに掲げ活動をしてまいりました。コミュニケーションの原点である「あいさつ」と安全、安心の原点である「きれい(2S活動)」を各職場単位での実践に力を注ぎ、私たちが届ける「快適」とは何かを全社で再認識することができました。

「快適以上をつくれ。」の発信を継続し、テレビCM、うまいものまつりの協賛や、おいでんまつり他、地域イベントへの協賛など、外部への認知度向上活動に努めました。

営業面では、知多市の物件受注を果たした他、東京サテライトオフィスの営業活動も徐々に範囲を広げつつあり、新規エリアの拡大戦略も成果を産みはじめています。

資材や人件費が高騰する中、業務の効率化に加えて、契約内容や適正価格への見直しを行いました。一方、顧客とのリレーションシップ強化、下水道維持管理事業の再編という課題には効果的な施策が打てなかった事は残念です。来期は実践レベルに落とし込み、課題解消を前進させます。

また働き方改革への関心が高まる中、当社では、これまで

築いてきた社内ルールや制度の見直しに着手しました。本質的な働き方改革の推進をスピードを上げて取り組むことの重要性を改めて認識しました。

人員不足、人材不足は弊社においても大きな課題です。43期には解消しきれず、目標達成に向けて万全な体制で臨めなかったという反省はあります。現在の採用環境、雇用環境が今以上に良くなることはないと理解したうえで、従業員の定着率が高い会社づくりを目指していきます。

併せて清掃ロボットの導入やIT化など、人手に頼らない仕事の進め方を企画開発し、実行していく機能を向上させていきます。

長期経営計画の達成へ向かう過程で、44期は、「守・破・離」の精神という「守」の集大成となります。基盤づくりを完成させ45期～47期の新中期経営計画を策定し、引き続き、V50プランの実現に向けて、全社一丸となり邁進してまいります。

■ 財務状況と雇用傾向

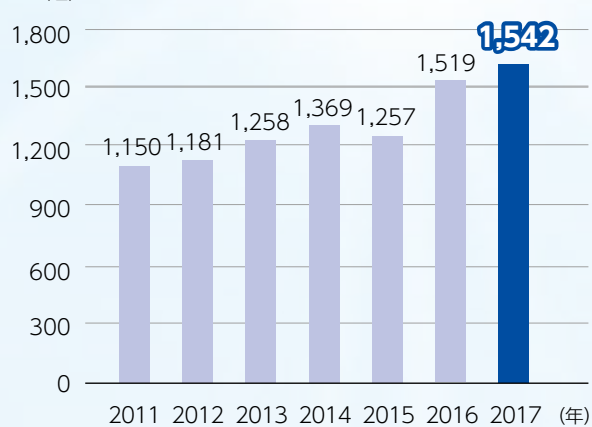
■ 売上高

(百万円)



■ 従業員数

(名)



■ 会社概要

本 社 〒471-0877 愛知県豊田市錦町1丁目95番地
TEL:0565-33-2468(代)
FAX:0565-33-2472

創 業 1970年12月1日

会社設立 1975年2月21日

事業内容 廃棄物処理事業・総合ビルメンテナンス事業・
リサイクル事業・上下水道維持管理事業・
施設管理運営事業・飲食事業、他

資 本 金 3,000万円

決 算 期 9月(年1回)

総従業員数 1,542人(2017年9月)

代表取締役 餅原 幹也

■ 拠 点

本 社	日進営業所
名古屋支店	東郷営業所
東京支店	西尾営業所
名古屋東支店	矢並リサイクルセンター
瀬戸支店	豊田東事業所
岡崎支店	高崎事業所
みよし支店	タイ現地法人(HBS)
岐阜支店	

各拠点詳細情報はここからご覧ください。



CSR Corporate Social Responsibility

企業活動を通じてステークホルダーと対話し、持続可能な社会的価値を創出していきます。

CSR方針

私たちホームックス株式会社は、あらゆる事業活動を通じて、社会・自然との調和の取れた発展に向けて積極的に努力します。

私たちは国内外の法令ならびにその精神を順守し、誠実な事業活動を行います。

私たちは以下のとおり「お客様・取引先・ホームイト(従業員)・地域社会」などの事業活動に関わる全ての関係者との、オープンでフェアなコミュニケーションを通じて、健全な関係の維持・発展に努めます。

お客様

- 私たちは、お客様の様々な期待に応えるべく、品質向上と技術革新に徹し、魅力ある商品・サービスを提供します。
- 私たちは、国内外の法令ならびにそれらの精神を順守し、お客様をはじめ事業活動に関わる全ての人々の個人情報保護の徹底に努めます。

取引先

- 私たちは、取引先を尊重し、互いに研鑽に努め、オープンでフェアな取引関係を継続し、共存共栄の実現に取り組みます。
- 私たちは、取引先の決定にあたっては、公正かつその総合力を判断して行います。

ホームイト (従業員)

- 私たちは、「ホームイトと家族の幸せこそ企業の成長・発展の力の源」との考え方のもと、ホームイトを尊重し成長を支援します。
- 私たちは、全ホームイトに対し公正な労働条件を提供し、安全かつ健康的な労働環境を維持・向上するよう努めます。
- 私たちは、ホームイトとの誠実な対話と協議を通じて労使の相互信頼を築き、全ホームイト・会社一体となって、繁栄に向け共に努力します。
- 私たちは、経営トップの率先垂範のもと善悪をわきまえて、正しい行動ができる企業文化を育て、それを実践していきます。

環境・地域社会

- 私たちは、あらゆる事業活動において自然環境に配慮し、環境との調和ある成長を目指します。
- 私たちは、地域に根ざした企業活動を通じて、社会の発展に寄与します。
- 私たちは、行政機関と誠実かつ公正な関係を維持します。
- 私たちは、事業活動を行うあらゆる地域において、地域の成長と豊かな社会づくりを目指し、社会貢献活動を積極的に推進します。

私たちホームックス株式会社は、事業活動において取り組むべき7つの重要課題を特定し、事業戦略に活かしています。

重要課題特定の目的

- ①社会的責任に取り組み、実践するときに組織にとって最も重要な課題を特定し、持続可能な発展への貢献を最大化する。
- ②ステークホルダーの皆様と内外に亘るコミュニケーションを取ることで、社会的責任に関連する行動および慣行を定期的に確認する。

ステークホルダー	7つの重要課題	重要テーマ	主な活動内容と課題		関連頁
お客様	 組織統治	長期ビジョン・中期経営プラン	活動	●役職者が参加する中期経営プランの発表会を開催した ●プロジェクトと各委員会を組織横断的に取り組んだ ●コンプライアンス規程に行動規範を盛り込んだ	P07 ▼ P08
		プロジェクト・委員会			
		CSR推進体制	課題	●CSR推進活動の情報共有が出来る環境の構築 ●ステークホルダーへ向けた推進針活動の強化	
ホームイト（従業員）	 労働慣行	労働安全衛生	活動	●全ホームイトを対象にした安否確認訓練を行った ●ホームイトの希望者全員に対して健康診断を実施した ●フルーzing旅行でホームイトのコミュニケーションを図った ●新人から幹部までの階層別社長アカデミーを開催した	P09 ▼ P12
		提案制度			
		人材育成	課題	●交通事故および労働災害の増加による対策有効性の検証 ●人材不足が進む中での労働者の高齢化と社員の定着率	
	 人権	多様性への取り組み	活動	●海外技能実習生の受け入れと海外高度人材の採用 ●障がい者支援の一環でジョブスクールが行われた ●育児休暇制度の利用が進み職場復帰まで繋げた	P13
		ワークライフバランス	課題	●ワークライフバランスの積極的な推進	
	 公正な事業慣行	リスクマネジメント	活動	●各機能別班による緊急事態対応の防災訓練が行われた ●賞罰規程が制定され運用実績を社内通達する仕組みとした ●協力会社様と膝を詰めて意見交換会が行われた ●不正根絶のために改めて襟を正す取り組みをした	P14 ▼ P15
		情報セキュリティ	課題	●施設運営で金銭に関わる問題が発生 ●法改正情報の分析と職場への展開	
環境・地域社会	 環境	環境マネジメント	活動	●ISO環境マニュアルを2015年版へ移行を進めた ●古紙資源回収のための『ECOぼ』を増設した ●リサイクルセンターの外観塗装を行った	P16 ▼ P18
		環境への取り組み			
		太陽光事業	課題	●特殊洗浄剤新技術(MOS工法)及び害鳥対策(B-ST)のPR	
	 消費者課題	品質確保	活動	●ISO品質マニュアルを2015年版へ移行を進めた ●Merci(メルシー)職場の拡大適用でダントツの安心感 ●顧客満足度調査(PSM)を継続的に取り組んだ	P19 ▼ P21
		お客様コミュニケーション	課題	●リレーションシップ、パートナーシップ強化の現状打破	
	 コミュニティへの参画および発展	環境コミュニケーション	活動	●地域イベントに協賛企業として参加しふれあいを大切にした ●地域交流の参画や職場体験学習を受け入れた ●施設運営事業を通じた児童の健全な育成に取り組んだ	P22 ▼ P24
		協賛・災害支援			
		ヒューマンサービス	課題	●環境美化活動や地域ボランティアへの活動参加と交流	

組織統治

企業理念

快適環境創造企業

私たちホームエクスはいつもお客様とのふれあいを大切に、時代に先駆け、あらゆる空間を総合的に管理することで、快適環境の創造に努め、未来へ向かって無限大の前進を続ける企業集団として社会に貢献します。

ブランドメッセージ

快適以上をつくれ。

「快適以上をつくれ。」は、私たちの目指すサービスのあり方を表現した言葉です。

私たちのつくる快適以上が、
人を笑顔にし、人を幸せにする
そして、街を明るく、明日をもっと輝かせると信じて
私たちは歩み続ける。

人に、街に、明日に。快適以上をつくれ。

43期年度方針



「あいさつ」そして「きれい」

サービスの基本であるあいさつ、コミュニケーションの原点であるあいさつ。

明るいあいさつではじまり、「ありがとう」で仕事を終える。
そして、きれいな車両やきれいな職場、
整ったユニフォーム、整備された道具
「きれい」は整理整頓(2S)から、2Sは安全の基本、安心の原点
“安心”は快適のその先にある価値を生み、
社会に貢献できる会社をつくる。

「あいさつ」そして「きれい」な気持ちで取り組む“心”が
快適以上をつくりだす。

快適以上をつくれ。「あいさつ」そして「きれい」

プロジェクト・委員会紹介

ブランディングプロジェクト

テレビCM、メディア掲載、イベント協賛、広告・看板の見直しを計画し、認知度を上げる広報活動ができました。ブランディングプロジェクトとほっとらいん編集委員会を統合。情報を一元管理し、広報を強化。社内外へ発信できる体制になりました。

ハニープロジェクト

2期目を迎え環境にクリーンな場所を整備し、採蜜量を大幅に増加させることができました。また、新卒2年目の社員を活動メンバーとして新しく迎え入れ、養蜂活動に加えて、勉強会の実施、懇親会の定期開催を行い、チームワーク、相互連携の向上ができました。

企画開発プロジェクト

新規事業の推進と企画開発の組織化を目的にプロジェクトが発足しました。43期の主な活動としては、事業マップ(サービス内容の整備)の発行・省人化の研究・減量支援サービスの事業化の推進を中心に行いました。来期もプロジェクトを継続し推進いたします。

情報ソリューションプロジェクト

グループウェアの導入を計画し、2017年10月から本格稼働した。システムの導入によって、情報伝達がスムーズになり、業務効率が改善される見込みです。システム導入の準備として、紙の申請書の申請経路の見直しや、各種規程の整備を行いました。

研修会実行委員会

今期「きれい」をテーマに他社様の取り組みを学び、自分たちの仕事に生かすために、大阪の枚岡合金工具株式会社様を訪問し、整理・整頓・清掃について学びました。また、本社内のチームワークの向上のために、忘年会を開催しました。

Merci推進委員会

お客様へのサービスの向上を目指し、現行のMerci Note、Merci Bookの表現方法、モニタリング手法や評価項目の見直しをして、顧客目線で、価値向上の改善を進めました。今期は、ベース作りが主体となりましたが、来期からの具体的展開を促進する準備が整いました。

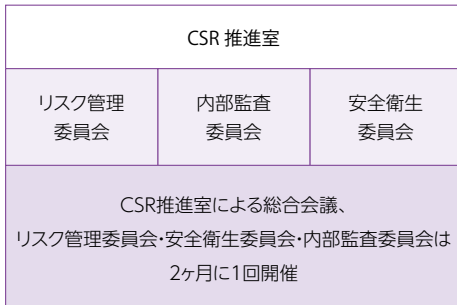
定着率向上委員会

正社員向けのコミュニケーションツールとして、テスト発行していた社内報「FUTURE」を定期発行化しました。その他に、過去の改善事案を精査し定着率向上のための方向性を定める事ができました。

親睦会実行委員会

従来の日帰りバス旅行から、貸切の伊勢湾クルージングを行い、会員の日ごろの労をねぎらい活力を生み、会員同士の親睦を深める企画の実施をしました。今期の評価を参考に、来期以降も会員に喜ばれる企画立案し、実施していきます。

CSR推進体制



- リスク管理委員会ではリスクの想定と対策を実施しました。
- 内部監査委員会では、2014年8月16日の不祥事の再発防止として、現金監査を中心に52件の監査を行いました。
- 安全衛生委員会では、毎月の安全講習会の開催、協力会社様との合同安全大会、64件の安全パトロールを実施し、労働安全衛生・交通安全の啓発に努めました。
- CSR推進活動として今期、児童への職場体験学習の実施、ゴミの分別・リサイクルの啓発活動、高等特別支援学校への清掃実習授業、交通立哨、毎朝の会社付近の清掃活動などを行いました。

CSR推進計画

『ステークホルダーの皆さまにとって安全で安心な会社になる』をCSR推進のテーマに定め、43期は推進計画により取り組みました。CSR推進会議において活動内容と進捗の確認を行い、企業経営の根幹において自発的活動として持続可能な未来を社会とともに築いていきます。

中期経営計画発表会

実施日 2017年8月9日(水) 場所 豊田市福祉センター

係長以上の正社員を対象に、第42～44期中期経営計画を、幹部より修正点を含め改めて伝える事により、社員一人ひとりの責任と覚悟、役割を理解していただきました。



社内通達

組織的に情報を伝えるために、社内に対して通達を行う「社達」を配信する定めとしました。内容は、人事情報・規程制定・災害警戒など多岐にわたります。当然のことながら事案があれば懲戒処分をお知らせしなければなりません。周知することで、各職場における再発防止の展開を図ります。内部コミュニケーションで、組織の階層及び部門間における意思疎通を図ります。

コンプライアンス行動規範

会社規程の整備の一環として、2017年8月1日にコンプライアンス規程が制定されました。常に高い倫理観と社会的良識を持つ行動を具現化しました。

《行動規範》

- (1) 法令等を遵守し、法令等を理解して適正に業務を行います。
- (2) お客様の立場で物事を考え、誠実かつ公平な対応で信頼を獲得します。
- (3) 平素の取引を通して信頼を築き、公正かつ自由な競争に基づいた取引をします。
- (4) 会社資産を適切に取扱い、これを業務以外には使用しません。
- (5) 従業員の人格・個性・その他あらゆる側面のアイデンティティを尊重し、採用および雇用の期間において、差別なく安全で働きやすい環境を実現します。
- (6) 広く社会的にコミュニケーションを行い、企業情報を適切かつ公正に開示します。
- (7) 個人情報や取引先からお預かりする大切な情報等を厳正に管理します。
- (8) 政治・行政と健全かつ透明な関係を維持します。
- (9) 反社会的勢力には毅然と対応し、これらの勢力の活動を助長する行為を行いません。
- (10) 地域社会の文化や習慣を尊重し、事業活動を通してその発展に貢献します。

相談窓口

毎月発行の社内報「ほっとらいん」

の中に、各種の相談窓口をご案内しています。「マイナンバー」「労災手続き」「健康相談」「パワハラ・セクハラ」など、担当者及び連絡先を明示しています。専門的な見地からの、顧問弁護士・顧問社労士や産業医の先生に意見を伺い相談にお答えします。



反社会勢力への対応

ホームックスでは市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体に対しては、毅然たる態度で臨み、一切の関係を遮断・排除します。また、弁護士、警察との外部専門機関とも連携し組織的に対応いたします。



労働慣行

安全衛生

健康診断（ストレスチェック）

企業に義務付けられている定期健康診断について、ホームメックスでは常時雇用者への実施に限らず、勤続年数に応じた福利厚生の一環として、希望者全員が会社費用負担にて健康診断を受診することができます。受診項目についても常時雇用者と分け隔てなく、全法定項目を受診できるなど、ワークライフバランスの充実も図っています。

働き方改革の取り組み

イキイキ働ける職場づくりの一環として、本社や名古屋支店等、各拠点では、8月より夜20時に消灯・施錠をする取り組みを始めています。それにより、長時間労働の低減、仕事の効率化を推進し、仕事と休みのバランスのとれた働き方を目指します。

豊田市はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰『イキイキ大賞』受賞

開催日 2017年11月17日（金） 場所 ものづくり創造拠点SENTAN

豊田市が実施する事業所表彰において、ホームメックスの取り組みが評価され「イキイキ大賞」を受賞。

《受賞評価点》

- 全従業員（パート含む）に制度や会社取り組みの説明会ならびに働き方や業務全般に関するアンケートを実施するとともに、社内報を活用しながら制度や働き方改革について従業員に周知。
- 女性の管理職登用や、外国人の採用・活躍を積極的に推進。
- 仕事と育児・介護の両立について、厚労省の情報やツールを積極的に収集・活用。
- 長時間労働の是正取り組みにより、効率的な仕事の進め方の工夫など、職場全体に浸透展開。



労働安全

協力会社合同安全大会

開催日 2月17日（金） 場所 豊田商工会議所

ホームメックスと共に労働災害・交通事故ゼロに取り組み、意識の向上を図る事を目的として37社54名の協力会社様に安全大会へ出席いただきました。また、当社の役職者の48名を合わせて、合同の安全大会として開催いたしました。

協力会社様も含めて安全活動のレベルアップを図る為、「我が社の安全衛生活動」と題して（株）TBテクノグリーン宮本様にご講演いただきました。協力会社一同で安全に取り組む事を、（有）デシベル稲垣様に力強く宣言していただきました。最後に会場にいる全員で、ゼロ災唱和を行い安全意識を高めました。



社内安全講習会

開催日 毎月最終一週前金曜日18:00（本社）
毎月最終木曜日17:00（矢並リサイクルセンター）
場所 本社、矢並リサイクルセンター その他7職場

社内・外を問わず事故事例の周知と類似事故の未然防止を目的として実施。また安全衛生委員会の活動を知り、働く者全てが安全のために活動する必要性を周知する場所としています。



ヒヤリハット提案

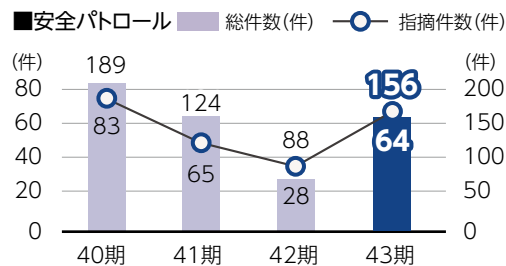
開催日 毎日（6月・12月強化月間） 場所 各職場

働くホーメイト自らが気づき、危険を回避するためにヒヤリハットの推進を実施しました。安全パトロールで、後追いや現地確認を実施しました。また危険個所には指差確認シールを配布して危険個所での危険行動を防止する活動を行っています。43期は年間500件の提出を目標と定め実施しました。



安全パトロール

安全安心な職場を作るため毎月、各職場を訪問し安全作業、危険箇所等の状況確認を実施。今期は2Sに力を入れ、機材の保管状況、品質確認を行いました。改善事項がある場合、現場責任者へ伝え、改善活動を行っていただき、より良い職場を一緒に築いていきます。



安全運転横乗り指導実施中!

安全衛生委員会の取り組みとして、再発防止の活動強化を掲げています。再発防止対策の有効性を確認する為に、安全衛生委員長が当事者の車両に横乗りをして安全運転指導を実施しています。客観的な視点から実際の運転を見て、日頃気付かない運転の癖を改めるように指導をしています。交通事故ゼロを目指し、安全運転に努めてまいります。



安否確認メール配信

南海トラフ巨大地震の危険が心配される世の中、ホームイトの安否を速やかに把握することは重要です。当社はセコム「e-革新」安否確認サービスに、全正社員がメール登録しております。震度5弱以上の地震が発生した場合、自動で地震発生メールが配信され安否を応答する仕組みとなっています。反復的に安否応答訓練を行い、いざという時に冷静に対応できるように努めてまいります。



社員コミュニケーション

誕生日プレゼント

ホームックスでは、ホームイトに日頃の業務への感謝の気持ちと会社の一員である事を感じ、仕事への活力としていただく事を目的として、社長のメッセージと共に誕生日プレゼントをお送りしています。ホームイトからお礼の手紙や電話などのメッセージが寄せられるなど大変好評を得ています。



新年会

開催日 2017年1月16日(月)・23日(月)

場 所 名鉄トヨタホテル ローズコートホテル

43期の新年会では、「家族～チームホームックスの絆～」をテーマに据えて、開催させていただきました。また、着座式の式典及び懇親会、料理は個人フルコースと昨年とは違う形式にし、ゆっくりと食事を楽しんでいただきました。

みなさんの職場がお互いに相手の気持ちを思いやり、結束してチームワークを超えるような関係を目指しコミュニケーションを深めました。



親睦会クルージング

開催日 2017年6月11・17・25日

43期、ホームックス(株)親睦会ではホームイト同士の絆をテーマに新しい仲間との出会いや、職場の仲間との慰労をはかる為、伊勢湾岸クルージングの開催を行いました。

船内では、名刺交換会や、船内探検とホームイト同士の交流企画の開催や、豪華バイキングで職場の親睦を深める等、参加された皆さんに大変喜ばれる企画となりました。





愛知県ビルメンテナンス協同組合 永年勤続優良従業員表彰

5月29日(月)名古屋市内にて、ビルメンテナンス協同組合の「永年勤続優良従業員表彰」が行われました。ホームメックスからは、勤続13年の小山浩司郎さんが理事長表彰をいただきました。



愛知ビルメンテナンス協会 優良従業員協会長表彰

5月31日(水)ビルメンテナンス協会にて、「優良従業員協会長表彰」が行われ、ホームメックスからは、勤続12年の磯村和浩さんが優良従業員協会長表彰をいただきました。

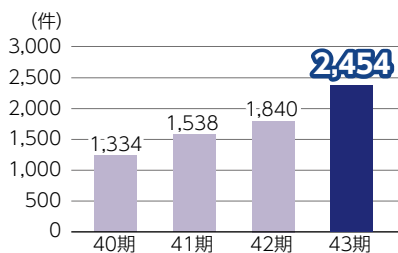


提案制度

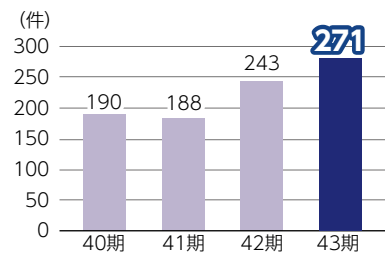
グッドアイデア(創意工夫)提案・サービス改善提案

「快適以上をつくれ。」のキャッチフレーズのもと、作業方法や作業環境を現場で働くホームイトの手で改善し、さらによりサービスをお客様に提供するための制度です。提案件数は年々増加しています。

■ 創意工夫提案件数推移



■ サービス改善提案件数推移



改善大会 開催日 2017年3月27日(月) 18:00~19:30 会場 本社会議室



第1回ホームメックス(株)改善大会が、本社会議室にて行われました。これまで創意工夫で取り組まれた改善を基に53チームもの応募をいただきました。厳正な選考の結果選ばれた5チームが、審査員でもある社長、会長をはじめ、全ホームイトマスターの見守るなか、発表いただきました。

初めての試みにもかかわらず、どのチームも職場に対する前向きな姿勢と、仕事に対する情熱がうかがえる素晴らしい発表でした。「可燃物ゴミの低減」というテーマで発表された、総合管理課 中京大学豊田キャンパスの皆さんが優勝されました。



QCサークル

開催日 2017年5月27日

3月に社内の改善大会で優勝した中京大学豊田キャンパスの皆さんが、名古屋で開催された「第二回 哲師会 改善大会」に出場しました。34社が出場する中、見事『銅賞』を受賞いたしました。他社はどこも正社員による取り組みでしたが、ホームメックスは、パート社員アルバイト社員による取り組みであった為、感心するとの声を多数いただきました。



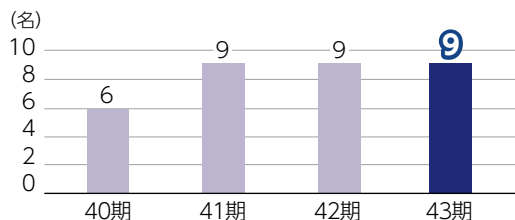
人材育成

新卒社員研修

当社の多種多様な事業を学ぶため、そして個々の活躍の可能性を広げるために4月入社後、人事研修を経て現場研修を行いました。1職場約1か月の期間で、計5職場にて研修を行いました。



■新入社員採用数の推移



バディ制度

4月に入社した新入社員一人ひとりに先輩社員がバディとして1年間、社会人としてのマナー等アドバイスをしました。業務終了後には一緒に食事に行ったり、新入社員の相談役としてサポートしました。

社長アカデミー

新入社員 2017年4月～3月(1年間)、合宿は6月23日～24日(1泊2日)

幹部社員、若手社員 2017年4月～9月

ホームメックスの将来を担う人材育成を目的に、社長自らがカリキュラムを組み創業の精神を伝える「社長アカデミー」を開催。今期は新入社員に加え、幹部社員メンバー、若手社員メンバー向けのアカデミーも開催しました。



お客様

ホームメイト(従業員)

取引先

環境・地域社会

V-CONFERENCE

研修会実行委員会の取り組みとして「第3回V-CONFERENCE」を実施しました。

※Vは「voice=声」、CONFERENCEは「会議」で、想いとしては「対話を通してより良いモノを作っていく」こと。

今回の内容は、～3大制度をもっと身近に～をテーマとし、

①サービス改善提案 ②創意工夫提案 ③チームワーク向上勉強会

各制度の活用事例紹介や参加者交流、制度の実践をホームメイトマスター中心に行いました。

3大制度を活用し、より良い職場・安心安全な職場づくりを行っていきます。



マスター勉強会

現場責任者であるホームメイトマスターを対象に実施しました。

今期は、労務トラブル防止、防災・安全管理について学びました。



チームワーク向上勉強会

職場の知識やチームワークの向上を目的とし、技術勉強会やあいさつ研修等を実施。43期は328件 125職場 2,978名の実施参加となりました。



	職場数	件数	延べ参加数
41期	59職場	153件	1,924名
42期	84職場	220件	2,413名
43期	125職場	328件	2,978名



人権

多様性への取り組み

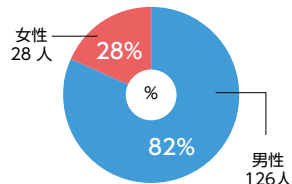
ダイバーシティ推進 女性活躍の推進

多様な市場ニーズの変化に対応するためにダイバーシティを推進しています。昨期4名だった女性正社員の管理職（係長以上）を今期は5名に増加し、性別を問わず活躍できるチャンスの場を提供しています。

■女性管理職人数（係長以上）

	人 数
41期	2名
42期	4名
43期	5名

■43期正社員男女比割合



障がい者就労支援

ホームメックスでは障がい者雇用にも取り組んでいます。今期はトライアル雇用を1名、また特別支援学校からの研修の受け入れを行うなど関係を強化し、法定雇用率の2%を達成している状況です。平成30年4月には法定雇用率が2.2%に上がるため、さらなる雇用に向け今後も雇用促進を行っていきます。

■障害者雇用率

41期	2.05%
42期	2.14%
43期	2.35%

育児休暇制度

ホームメックスも法定で定められた育児休業制度があります。今期もこの制度を活用し職場に戻られた方、新たに育児休暇に入られた方など制度を利用される女性社員は少なくありません。今後も多様性に対応するために、一般職への転換や、時短勤務など本人が復帰しやすい環境整備を進めてまいります。

軽トラダンプ導入

ホームメックスの職場があります豊川市総合体育館に、新車の軽トラダンプが納車されました。今回は、電動モーター式のローダンプ仕様を導入していただきました。労働力の高齢化が進み、慢性的な人手不足も心配される世の中です。木くず等の手降ろし労力を軽減するため、ダンプアップ機能がひと役担います。



高等特別支援学校生受入

場 所 文化センター サンアート

豊田高等特別支援学校の学生2名が6月20日から23日までの4日間、文化センターサンアートで職場体験をされました。



再雇用制度

ホームメックスでは、定年退職後も65歳までは本人が希望すれば働く事ができます。さらにその後も会社と本人が希望すれば最長で75歳の誕生日まで働く事ができます。このように、今後は労働力をいかに確保するかが課題となってきますので、高齢者の継続雇用に力を入れていきます。

海外技能実習生受入

2016年12月2日（金）ビルサービス課にタイから新しい仲間が入社しました。

オームさん、ソムさん、オイルさんの女性3名が海外技能実習生として、各現場で清掃作業を行っています。ホームメックスでは海外からの実習生の受け入れも積極的に進めています。





公正な事業慣行

リスクマネジメント

防災訓練

開催日 2017年9月6日(水) 場所 本社

本社防災訓練と全社安否確認訓練を同時に行いました。一時避難した後、対策本部を設置し初動対応する訓練を対策班ごとに実施しました。また、安否確認は全ホームイトを対象にして、責任者へ集約される情報をWeb災害掲示板に書き込み、本部が安否確認することを行いました。全従業員に役割を与える訓練を行うことで、有事の際の危機管理能力向上に努めてまいります。



お客様

ホームイト（従業員）

取引先

環境・地域社会

応急手当普及員による講習

開催日 2017年9月6日(水) 場所 本社

本社は消防協力事業所として「まちかど救急ステーション」に登録。AED設置事務所となっています。緊急時にAEDの使用を忘れないように年1回、本社所属社員に対してAEDを使用した救命訓練を実施しています。



内部監査

現金の管理状況について21施設を対象に監査を実施。今期は重点確認テーマを「イレギュラー対応、特にキャンセルに伴う返金対応について」と定め、不正が起きない仕組みとなっているかという点を確認しました。来期も私たちの職場を守るため、不正根絶のための仕組みづくりを推進していきます。



外部監査

開催日 1月及び6月 場所 本社

毎年2回、警備業法に基づく、愛知県公安委員会の外部監査が行われます。今期は、1月13日(金)と6月27日(火)に実施されました。両日とも違反事項、指摘事項なく終了しました。今後も法令とその精神に基づき運用していきます。

賞罰委員会

会社規程の整備の一環として、2017年5月1日に賞罰規程が制定されました。従業員に対する公正な処置を図る事を目的とし、褒める事と戒める事をきちんと明記しました。委員会で規程に従い処分を議論して、社長へ答申を報告して処分が決定されます。正しいルールを定めて強い組織を作り、企業のガバナンスを高めていきます。



情報セキュリティ

コンプライアンス教育

入社1年目の新入社員の方へ実施するエスト運動(導入教育)と入社2年目以上の方へ実施するスマイル研修。企業理念や年度方針とともにコンプライアンス教育を実施しました。

社内規程制定・改定

企業が果たすべき社会的責任を、組織全体および関係組織に周知し活動を統合的に推進していくため、社内規程を整備しながら組織統治を進めなければなりません。組織統治は企業の社会的責任を実現するための基盤となることを、各職場で規程説明会を開催し周知を行いました。



>> TOPICS <<

襟を正す日 8.16

2014年8月16日に発覚した不祥事を風化させる事の無いように、毎年8月にコンプライアンス教育として『襟を正す日8.16』を開催しております。今年は当社OBである愛知県警友会連合会事務長の上田勝 様に、事件発覚から会社の対応を振り返り講演をいただきました。改めて襟を正し、『不正をしない、させない、許さない』を、全ホームイトで決意を新たにしました。



取引先

協力会社意見交換会

開催日 2月17日(金) 場 所 豊田商工会議所

協力会社合同安全大会に合わせて、選考したメンバーで協力会社意見交換会を開催しました。公正な事業慣行となるように協力会社様を大切なパートナーとして、本音をうかがい当社の改善に繋げることを目的としました。担当者レベルの普段は言えない事も話題にして、何でも話し合うことで信頼関係を築く事に繋がりました。これからも協力して、共に安全な道を進む会社という認識で取り組みます。





環境

環境マネジメント

環境方針

本社・矢並リサイクルセンターの活動、また製品やサービスに関する環境影響を一人ひとりが認識して、自覚と責任を持ち、「地球と地域にやさしいホームックス」を目指して、積極的かつ継続的に取り組みます。

I. 環境及び事業に関する法規や規定等を順守します。

II. 環境影響を低減するために、目的・目標を定め、継続的に改善活動を推進すると共に汚染の予防を図ります。

- 1 循環型社会を目指して、廃棄物のリサイクルに挑戦します。
- 2 車両や設備の運転時のエネルギー消費を少なくする工夫や意識の高揚を図り、CO₂の発生量の低減に努力します。
- 3 環境負荷が低く、地球にやさしい用品を積極的に採用して、地球環境の汚染防止に努めます。

III. 地域社会とのコミュニケーションを大切にすると共に、環境交流をはじめ、地域における環境保護の活動に、積極的に努力します。

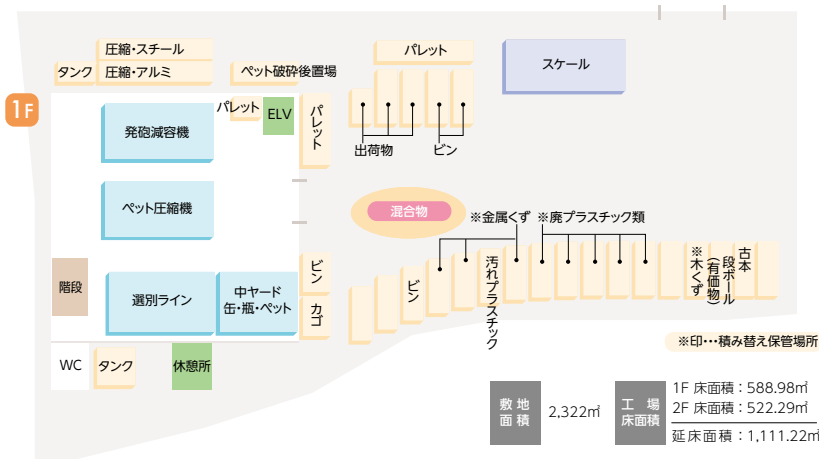
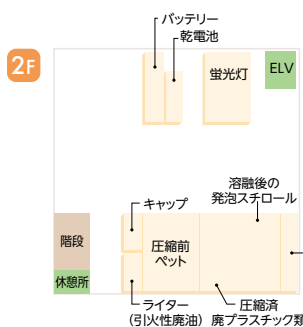
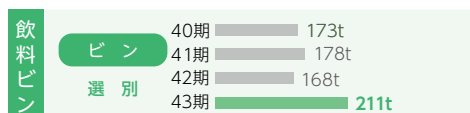
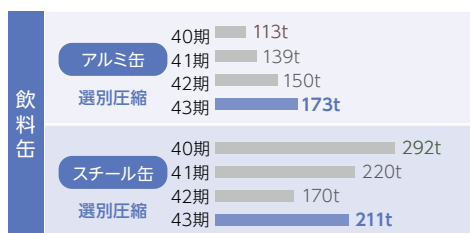
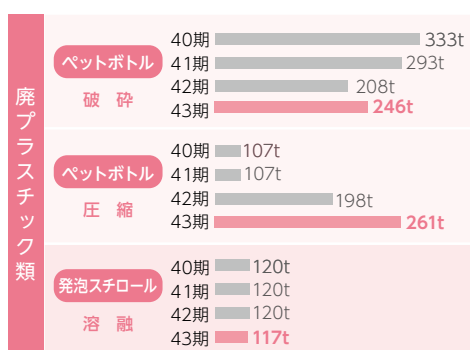


ISO14001

矢並リサイクルセンターの廃棄物業務を主体に取得しているISO14001です。2015年版移行に向けてマニュアルを改訂し、環境方針を実現するため改善を繰り返し良い仕組みづくりを行っていきます。

矢並リサイクルセンター

地域に必要とされるリサイクル施設として日々資源循環に取り組んでいます。今期は外観塗装を行い、CI(コーポレートアイデンティティ)の統一を図りました。





環境への取り組み

あすけ水の館

ホームックスでは豊田市の污水处理施設を包括的民間委託管理業務として多くの処理施設を管理しています。その中の足助地区にある施設『あすけ水の館』は膜分離活性汚泥法であるため、従来の処理方式に比べ小さな容量でよりきれいな処理水を得られる事ができます。市内小学校の見学会も多々あり、汚水をキレイにする微生物などを顕微鏡を通して見てもらうなど、下水道の啓発にも努めています。



ECOぽ 増設

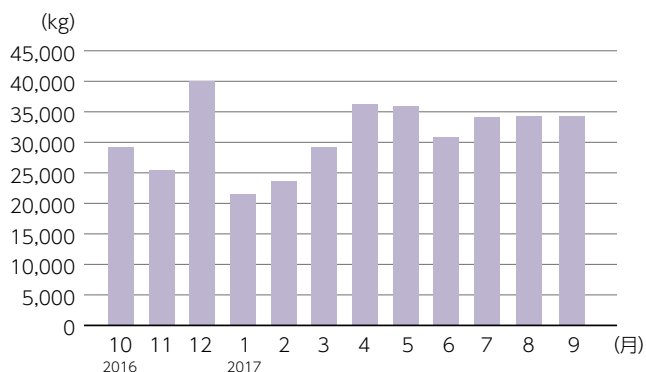
「ECOぽ」とは「エコなポスト」の略称で、一般のお客様が段ボールや新聞、雑誌を投入出来る古紙回収BOXです。回収された古紙は再資源化で紙として生まれ変わり、CO₂の発生や森林伐採などの環境負荷低減に繋がっています。

今期は4月に新たに2箇所、豊田市内のスーパー様に設置することができました。投入量に応じてお買いものポイント付与も行っております。誰でも気軽に取り組める環境貢献活動です。

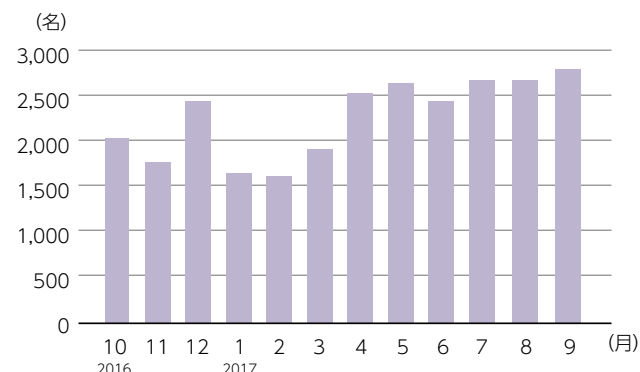
今後も設置拠点拡充を進めて参ります。



■ 投入量



■ 利用者数



ウッディーラ豊田

場 所 藤岡ふれあいの館など

ホームックスは、豊田市の「豊田市地域材利用拡大プロジェクト」に賛同し、豊田市が立ち上げた「ウッディーラ豊田」に入会いたしました。

指定管理業務を行う施設において、地産材を活用した木育事業などを実施してまいります。現在、藤岡ふれあいの館において、地産材を活用したフラワーガーデンを作り、来場者にWelcomeメッセージを発信すると同時に、木の遊具(木の楽器・積み木)を設置し、親子来場者に楽しんでいただいています。



廃棄物管理業協会加盟

廃棄物に関連した取り組みの一環で、より高いレベルで「安全・安定・安心」をお客様にご提供することを目的に入会しました。お客様が抱える様々な課題や求められるコンプライアンスに対して、廃棄物管理サービスの提供を行いました。



古紙ベラー（エムズカンパニー）

循環型リサイクル社会を目指し、ペットボトルや飲料缶のリサイクルを推進しています。当社では古紙ベラーを導入する事で、雑誌・新聞・ダンボール・古着などの古紙を回収し、再生を行っています。古紙リサイクル施設として日々資源循環に取り組んでいます。

古紙用ラージペール仕様

圧縮力(tf)：103

製品寸法(mm)：1,000×1,100×自由

処理能力(t/h)：10～12



バイオディーゼル燃料

平成17年12月より廃食油をバイオディーゼル燃料にリサイクルする事業を進めています。当初100リットル/日の精製機1台を設置、翌年に4台に増台し、トヨタ自動車(株)様の工場内食堂をはじめ、豊田市・日進市の家庭から排出される廃食油を有価にて買い取り、バイオディーゼル燃料に精製しています。また、豊田市の家庭廃食油を精製したバイオディーゼル燃料は、市の清掃車軽油代替燃料として使われています。



太陽光発電

太陽光発電事業

場 所 西尾市一色町

自然エネルギーを活用した新サービス・新規事業開発のひとつとして取り組んだ太陽光発電事業。西尾市に、1,360枚(336㎡)の太陽光パネルを設置。最高発電量49kwh、年間発電389,000kwhを目標にスタートさせました。環境負荷低減にも寄与しています。



場 所 豊田東事業所

2013年より当社では豊田東事業所を利用し、最高発電量49kwhの太陽光パネルを205枚(336㎡)設置しています。2015年より新設された西尾市の太陽光発電とあわせて、環境負荷の低減に努めています。





消費者課題

品質確保

品質方針

お客様のよきパートナーとして満足度の高い品質・サービスを提供し、お客様とご利用者の皆様から信頼を得るべく活動に取り組めます。

- I. お客様からのクレームゼロを目指します。
- II. 一人ひとりが品質・サービスの維持・向上に努めます。
- III. 安心・安全のサービスを提供します。
- IV. お客様の満足向上とサービス向上の為、継続的改善に努めます。

廃棄物セミナー

開催日 2017年8月3日(木) 会場 豊田商工会議所

お客様向けの「廃棄物セミナー」を開催致し、22社37名のご参加をいただきました。

廃棄物処理は法や条例で年々厳しくなっています。

豊田市廃棄物対策課様、ごみ減量推進課様にも講話いただき、企業がどのようにコンプライアンスを守っていけば良いのか、産廃処理の重要性について、説明をさせていただきました。



顧客満足度調査(PSM)

お客様より、「あいさつがさらに良くなった」「PSMを実施する事で、依頼した仕事の進捗が確認でき、情報共有がしっかりとでき仕事をスムーズに進められるようになった」というお言葉をいただきました。お客様の回答アンケートも24点満点中22点と高評価をいただきました。次回は満点を目指し改善していきます。

今後もお客様とのパートナーシップを深め快適以上を届けていきます。



ISO9001

ISO9001の更新が4月に行われました。

2015年版移行に向けてマニュアルを改訂し、今後もISO9001を経営に活かせるよう改善を進め良い仕組みづくりを行っていきます。



MOS工法・B-ST施工

「MOS工法」

MOS工法とはビル・建物内外のカビ汚れを根元から分解し、防菌・防カビ・防水効果で美観を維持する工法です。清掃とは異なる新しい技術を取り入れ、お客様の快適環境を創造していきます。



「B-ST施工」

B-ST施工とは、ハトが死ぬことなく、ハトの飛来を防止する忌避剤（ジェル状薬剤）を設置する鳥害対策商品です。忌避剤を梁などに塗布することで1～2週間で鳩の数が少なくなり、約1ヶ月で寄り付かなくなります。ハトだけでなく様々な害鳥に効果があります。

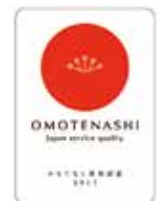


おもてなし規格認証2017

登録日 2017年3月4日(土) **会場** 中京大学豊田キャンパス

おもてなし規格認証に登録しました。

おもてなし規格認証とは、経済産業省が推進し、一般社団法人サービスデザイン推進協議会が認定を行っている制度です。サービス産業の活性化と生産性の向上を目的とし、サービス品質の見える化をすることによってサービス事業者の活性化を促進する仕組みです。中京大学、アイ・モールで「おもてなし規格認証2017(紅認証)」を取得しました。認証を取得することで、より一層のサービス品質の向上に努めます。



TVCM

今期もホームメックスのブランド価値を高めるため、スポットで定期的に東海地区4局にて放送しました。

会社のブランディングソングと共にホームメイトが気持ちをひとつにし、お客様や地域社会へ貢献していきたいという思いが込められています。



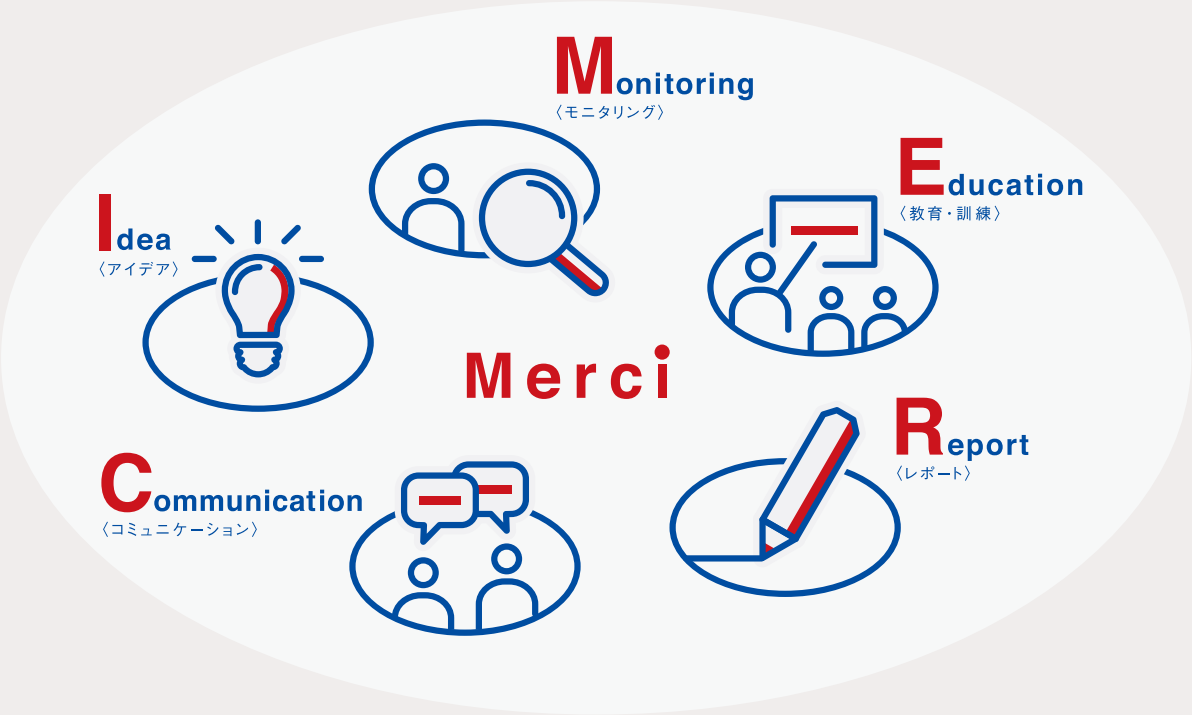
ブランディングソング

「快適以上をつくれ。」をさらに確かなものにするために、「人に、街に、明日に。」という新たなブランドメッセージをブランディングソングで発信しています。

この道はつながっていくよ
人に、街に、明日に /
今こそ君に伝えよう どんなに険しくたって
快適以上をつくるんだ 自分を信じて
快適以上をつくるんだ /
今こそ君に伝えよう どんなに苦しくたって
快適以上をつくるんだ 仲間を信じて
快適以上をつくるんだ /
今こそ君に伝えよう どんなに厳しくたって
快適以上をつくるんだ 明日を信じて
快適以上をつくるんだ

お客様からの「ありがとう」のために

Merci
ホームックスの総合快適サービス『Merci（メルシー）』。サービスを「見える化」することで安心と信頼をご提供し、『快適以上をつくれ。』をお届けします。



Monitoring
（モニタリング）

シークレットモニターによるサービスの現状把握
お客様に安心してサービスをご利用いただくために、シークレットモニターによる第三者評価を行っています。サービスの質を確認し、問題などを未然に防ぐ対策として実施しています。

Education
（教育・訓練）

人の気持ちに寄り添うための「おもてなし研修」
ホームックスでは社員教育に力を入れています。お客様に「快適以上をつくれ。」を提供するべく、様々な研修を設け、従業員（ホームイト）の「おもてなし力」やスキルアップをめざしています。

Report
（レポート）

サービスの価値をレポートする『Merci Book』
お客様に提供しているサービスの状態や改善ポイントなどをまとめた『Merci Book』。お客様とホームックスでサービスの状態を共有し、今後の改善計画をともに考えていきます。

Communication
（コミュニケーション）

お客様との対話『PSM（パートナーシップミーティング）』
ホームックスは、お客様との対話を大切にしています。その声をサービスに反映し、常に最高のサービスをご提供できるよう日々改善を心掛けています。

Idea
（アイデア）

ベストを提供するための『創意工夫』と『改善提案』
ホームックスでは、常に改善を行っています。今以上のサービスを提供するために従業員（ホームイト）全員でアイデアを考え、それをカタチにし、お客様に提供する流れを構築しています。



コミュニティへの参画及び発展

協賛

全日本うまいもの祭り協賛

開催日 2017年4月29日(土)～5月7日(日)

会場 愛・地球博記念公園

長久手市の愛・地球博記念公園で開催された「全日本うまいもの祭り2017」に今年も協賛しました。2日間ほど一時雨などに見舞われましたが9日間で約14万人もの来場者が訪れました。ホームメックスの出展ブースにも4,000人以上の方にお越しいただき、クイズラリーを楽しんでいただきました。



第49回豊田おいでんまつり花火大会協賛

開催日 2017年7月30日(日) 会場 白浜公園

「第49回豊田おいでんまつり」の花火大会が7月30日(日)に開催され、今年も仕掛け花火の協賛を行いました。会場では、花火とともにホームメックスのブランディングソングがながれ、会場全体が大きな歓声に包まれました。



災害支援

通報に関する覚書

ホームメックスでは、2015年6月29日に豊田市と「通報に関する覚書」を結び、市内の巡回業務中、異変に気がついた場合、すみやかに通報し市民の安全や環境保全を図っています。2006年に市と業者が制度をスタート。

通報すべき内容は

- 1 廃棄物の不法投棄
- 2 水道の漏水
- 3 道路の損傷
- 4 高齢者の異変 などです。

日々、市の安全・環境の保全に努めています。

災害支援協定

ホームメックスは豊田市と「災害巡視応急対応業務、緊急修繕業務及び道路雪氷対策業務協定」を結んでおります。台風や豪雨、地震災害時に行う復旧工事の他、冬季の道路凍結を防ぐため凍結防止剤の散布等を24時間体制で行っています。



愛知県豊田警察署 感謝状贈呈式

開催日 2017年1月11日(水) 会場 豊田市福祉センター

愛知県豊田警察署感謝状贈呈式が豊田市福祉センターにて行われ、警察運営の理解と協力に対し感謝状をいただきました。

これからも、地域社会へ安心・安全に貢献してまいります。



お客様

ホーメイト（従業員）

取引先

環境・地域社会



環境コミュニケーション

第7回 中学交流野球大会

開催日 2016年12月4日(日)・12月10日(土) **会場** 高岡公園・地域文化広場・棒の手ふれあい広場 各グラウンド

各校の控え選手を中心に試合をし、普段レギュラーで出場する選手は会場づくり、審判に至るまで大会運営を支える珍しい野球大会として、地元紙も取材に訪れます。今回は豊田市、みよし市、安城市から合計18校が出場されました。保護者の皆様の応援が一段と多く「あたたかみ」のある大会で参加校の監督様より「ぜひ来年も」と声をかけていただいております。



新三河タイムス



中部経済新聞

職場体験学習

会場 高岡コミュニティセンター図書館など

ホームメックスは毎年、各施設の近隣中学から職場体験学習の生徒を受け入れています。公共施設は、地域の子どもの成長を見守る役割もあると考えておりますので、ご依頼いただいたものは全てお受けする形で対応させていただいております。例えば高岡コミュニティセンターでは、6月13日(火)から15日(木)の3日間、高橋中学校・美里中学校・益富中学校から3名の生徒を受け入れました。朝礼から始まり、施設の掃除や点検作業、図書室受付業務など、様々な業務に関わっていただきました。体験学習終了後、生徒さんからお礼のお手紙をいただき、スタッフ一同うれしく感じました。今後も、このような地域貢献に資する取り組みには、積極的に関わっていきたくと考えております。



小学校パッカー車見学

開催日 2017年9月21日(水) **場所** 豊田市美山小学校

豊田市立美山小学校の4年生140名を対象にパッカー車の見学会を行いました。当社の車両を実際に目の前で動かして見てもらい、どんな風に回収をしているのか説明をしました。約30分と短い時間でしたが「ごみを取り出す時はどんな風になるの?」「中はどうなってるの?」と、パッカー車の仕組みについての質問をたくさんいただき、興味津々の様子でした。



交通立哨

全国交通安全運動に合わせて、毎年交通立哨活動を行っております。

今年も、本社前248号線沿い、本社裏口ならびに駐車場入口付近にて行いました。近隣住民の方々に交通安全を啓蒙すると共に、社内の交通安全・事故防止へ繋げる活動をしています。



環境美化活動

開催日 2017年6月18日(日) **場所** 矢並自治区

矢並リサイクルセンターのスタッフにて環境美化活動に参加しました。地域の方々と協同して矢並地区周辺の草刈り及びパッカー車で刈草収集を行いました。



逢妻女川を守る会の活動参加

開催日 2017年5月15日、6月2・3・4日、7月17日 場所 逢妻女川（高岡公園南側堤防）ほか

環境美化活動をはじめとした地域活動に職員も参加し、年4回の草刈りや外来種「ミシシippアカミミガメ」の捕獲に地元の皆様と一緒に取り組みました。特に「カメ」捕獲については民放局の報道に取り上げられるなどし、先進的な地域活動に参加できる貴重な機会となりました。今後も積極的に参加し、地域に根を下ろした施設と感じていただけるようにしていきたいと思ひます。



ヒューマンサービス

放課後児童クラブ

「児童健全育成のための事業」正式には「放課後児童健全育成事業」と言ひます。労働などにより帰宅しても家庭に保護者のいない児童（放課後児童）に対して、授業の終了後に適切な生活の場を提供して、健全な育成を図るものです。

当社では2016年より豊田から委託された高橋・松平地区14クラブ（2017年滝脇クラブ新設）の運営を行っており、工作教室や段ボール迷路などのイベント開催や受託施設を活用した当社独自のイベントを企画・実施しクラブ運営の充実に努めています。



水泳教室

開催日 2017年7月31日（月）～8月3日（木）

場所 加茂川公園プール

加茂川公園プールで毎年行っている小学生（低学年）向け水泳教室。今年も4日間実施しました（午前・午後の部）。最初は緊張していた子供たちですが、講師の指導で次第に積極的に水泳の練習に取り組みました。地域の子ども向けプログラムとして今後も実施してまいります。



キッズスポーツフェスタ

開催日 2017年5月14日（日）

場所 高岡公園体育館 及び 高岡公園グラウンド、マレットゴルフ場

地域の子供たち向けに毎年開催しているスポーツ体験を中心としたイベントです。地元の若園中学野球部による野球体験、前林中学 ボランティアの皆さんの参加に加え、今年は学校給食献立コンクールで昨年最優秀賞を受賞した、前林中学 佐藤新太さんの「さい高野ミート丼」の販売、2019年のW杯開催を盛り上げようと中京大学ラグビー部員によるラグビー体験も行い、より地域の特色を生かした内容を盛り込みました。



新三河タイムス

中部経済新聞

>> TOPICS <<



ハニープロジェクト

2015年10月より、矢並リサイクルセンターの環境が自然に配慮されている事の証明や、矢並自治区との交流を深める事を目的とした養蜂活動「ハニープロジェクト」が新卒社員23名によるメンバーで発足。

5月14日（土）に巣箱に入った蜜蜂が矢並リサイクルセンターへやってきて、本格的に養蜂活動がスタートしました。



会社沿革

1984年10月10期スタート	1970年12月	豊田市豊栄町1丁目40番地に 一般廃棄物処理業として豊栄商事創設	2004年10月30期スタート	2004年10月	代表取締役社長餅原正和が退任し会長に就任 代表取締役社長に餅原幹也が就任
	1975年 2月	豊栄クリーナー有限公司創立 資本金100万円 ビル管理事業・一般廃棄物処理事業を主業とする		2005年 2月	豊田東事業所を開設
	1978年 5月	本社を豊田市錦町1丁目95番地に移転		2006年 4月	指定管理者業務を開始
	1983年	産業廃棄物処理事業、警備事業を開始		2006年10月	バイオディーゼル燃料の社内本格利用開始
	1984年 3月	株式会社豊栄クリーナーに組織変更 資本金1,000万円		2007年 4月	新事業プロント(カフェ&バー)を豊田コモ・スクエア内にて開始
	1986年	派遣事業開始		2008年 6月	ISO9001認証取得
	1988年	管清掃及び浚渫工事を開始		2008年 8月	プライバシーマーク認証取得
	1989年	活性炭販売及び入替工事を開始		2009年 6月	プロント2店舗目 名鉄岐阜駅店をオープン
	1990年	医療廃棄物処理事業を開始		2010年 9月	株式会社エムズカンパニー設立、レントオール豊田オープン
	1993年 3月	岡崎支店を開設		2011年 9月	TVCM「快適以上をつくれ。」放送開始
1994年10月20期スタート	1994年	下水道管路内カメラ調査事業を開始	2013年10月40期スタート	2011年11月	飲食事業カレーのチャンピオンをアイモールみよし内にて開始
	1995年10月	ホームックス株式会社に社名変更		2012年 8月	名古屋支店移設(2012年10月より本格的稼働)
	1996年	下水道維持管理業・ホテルサービス業分野を開始		2013年 4月	太陽光発電開始
	1997年 9月	資本金3,000万円に増資		2013年 6月	タイにホームックスビジネスサービス(HBS)設立
	1998年11月	長久手支店を開設		2013年 9月	プロント3店舗目 名古屋丸の内店をオープン
	1999年 1月	東京支店を開設		2014年 3月	創立40周年記念式典・パーティ開催
	1999年12月	名古屋支店を開設		2015年 1月	長久手支店を移転し、名古屋東支店として開設
	2000年 7月	矢並リサイクルセンターを開設		2015年 5月	東京支店を移転し、セールス・プロモーション事業を始める 古紙ベラーを導入し古紙卸売り事業に参入
	2000年 8月	三好支店を開設		2015年 8月	瀬戸支店を移転
	2001年 9月	岐阜支店を開設		2015年12月	豊田市産業廃棄物処分量許可証 優良産廃処理業者認定
	2002年 1月	ISO14001認証取得		2016年 3月	愛知県産業廃棄物収集運搬業許可証 優良産廃処理業者認定
	2003年 2月	屋内給水管・排水パイプのライニング工事を開始		2016年 4月	TVCM「人に、街に、明日に。快適以上をつくれ。」放送開始
	2003年 9月	瀬戸支店を開設		2016年 5月	豊田市産業廃棄物収集運搬業許可証 優良産廃処理業者認定
				2016年	西尾市一色町にて太陽光発電開始
				2017年 9月	矢並リサイクルセンター、豊田東営業所の CI(コーポレートアイデンティティ)統一のための外壁塗装完了

登録許可

[一般廃棄物 収集運搬・処理]

豊田市一般廃棄物収集運搬業	第1026号
名古屋市一般廃棄物収集運搬業(食品残渣)	28指令環廃第333号
岡崎市一般廃棄物収集運搬業	第10017号
安城市一般廃棄物収集運搬業	指令29ご推第19-21号
刈谷市一般廃棄物収集運搬業	刈ごみ減第101-19号
知立市一般廃棄物収集運搬業	知環許可第17号
瀬戸市一般廃棄物収集運搬業	29瀬環指令第10号
日進市一般廃棄物収集運搬業	29指令第1-9号
長久手市一般廃棄物収集運搬業	29指令5号
東郷町一般廃棄物収集運搬業	第01-200806号
みよし市一般廃棄物処理業	29み令環47号
尾張旭市一般廃棄物収集運搬業	28環第302-1号
常滑市一般廃棄物収集運搬業	指令第27号

半田市一般廃棄物収集運搬業	指令第38号
高浜市一般廃棄物処理業	29高市生一廃第6号
碧南市一般廃棄物処理業	第37号
西尾市一般廃棄物処理業	西尾市指令第20-5号
武豊町一般廃棄物収集運搬業	28指令第2・4号

[産業廃棄物 収集運搬]

豊田市産業廃棄物収集運搬業(優良)	第09010004978号
愛知県産業廃棄物収集運搬業(優良)	第02300004978号
岐阜県産業廃棄物収集運搬業	第002100004978号
三重県産業廃棄物収集運搬業	第02400004978号
長野県産業廃棄物収集運搬業	第02009004978号
静岡県産業廃棄物収集運搬業	第02201004978号

[産業廃棄物 処分]

豊田市産業廃棄物処分量(優良)	第09020004978号
-----------------	---------------

[特別管理産業廃棄物 収集運搬]

豊田市特別管理産業廃棄物収集運搬業	第09060004978号
愛知県特別管理産業廃棄物収集運搬業	第02350004978号
岐阜県特別管理産業廃棄物収集運搬業(優良)	第02150004978号

[食品営業許可]

24令豊保衛第201-323号	26衣保衛第12-243号
27令豊保衛第201-45号	26令豊保衛第201-255号
第1335332号	28令豊保衛第101-32号
29令豊保衛第136-40号	28知保第1-272号
28知保第14-16号	

[その他]

廃棄物再生事業者登録(愛知県)	20西豊環第146-2号
警備業(愛知県公安委員会)	第54000165号
建築物環境衛生総合管理業	愛知県17総第11-1号
建築物飲料水貯水槽清掃業	愛知県5貯第6号
建築物ねずみ昆虫等防除業	愛知県8ね第4号
医療関連サービスマーク	G(6)-1510231163
一般労働者派遣事業	般23-090020
毒物劇物一般販売業	豊田保第295号
一般貨物自動車運送事業	中運自貨振第552号
ISO14001:2004(JIS Q 14001:2004) JAER09196	
ISO9001:2008(JIS Q 9001:2008) JAQR10166	

プライバシーマーク	第19000290(05)号
食品営業許可(カレーのチャンピオン)	23令豊保衛第1-264号
食品営業許可(プロント豊田)	24令豊保衛第201-323号
たばこ小売販売業許可	東海財理第965号
下水道処理施設維持管理業登録	(1)処26-728
下水道管路管理業登録証	第17012号
ファミリーフレンド企業	G0123
古物商許可	第543860105400号
建設業者として行う電気工事業	愛知県知事届出第135002号
浄化槽保守点検業(豊田)	豊田市第147号
特定建設業 土木工事業 (愛知県知事許可)	29豊田建第11-0172号
一般建設業 とび・土工事業 他10工事業(愛知県知事許可) (般-26)第46916号	



編集後記

本報告書を最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。

「43期CSR報告書」では、CSR方針をご説明したうえで、「7つの重要課題」を参考に各側面ごとにステークホルダーへの取り組みをご紹介します。

作成にあたりましては、皆さまからのご意見・ご感想なども参考にしながら情報を充実させ、個々のCSR活動とその成果について、わかりやすく具体的にお伝えできるよう努めました。

私たちの事業活動を通じてステークホルダーの皆さまの期待にお応えするとともに、社会の持続的発展に貢献してまいりたいと考えております。

本報告書をお読みいただいたことで、私たちのCSRに対する姿勢について一層のご理解を賜ることができましたら、これ以上の喜びはございません。本報告書に関するご意見、ご感想、ご助言など、お寄せいただければ幸いです。



本報告書に関するお問い合わせ先

ホームメックス株式会社 本社 総務部

TEL 0565-33-2468 FAX 0565-33-2472 E-mail info@homex-co.com

本報告書は、弊社Webサイトからもダウンロードできます。 <http://www.homex-co.com>



ホームックス株式会社

<http://www.homex-co.com>

本社 〒471-0877 愛知県豊田市錦町1丁目95番地
TEL:0565-33-2468 FAX:0565-33-2472
名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目19番11号
アゼット株式会社 長者町ビル6F
TEL:052-218-6003 FAX:052-222-8781



この印刷物に使用している用紙は、
森を元気にするための間伐と間伐材の
有効活用に役立ちます。

